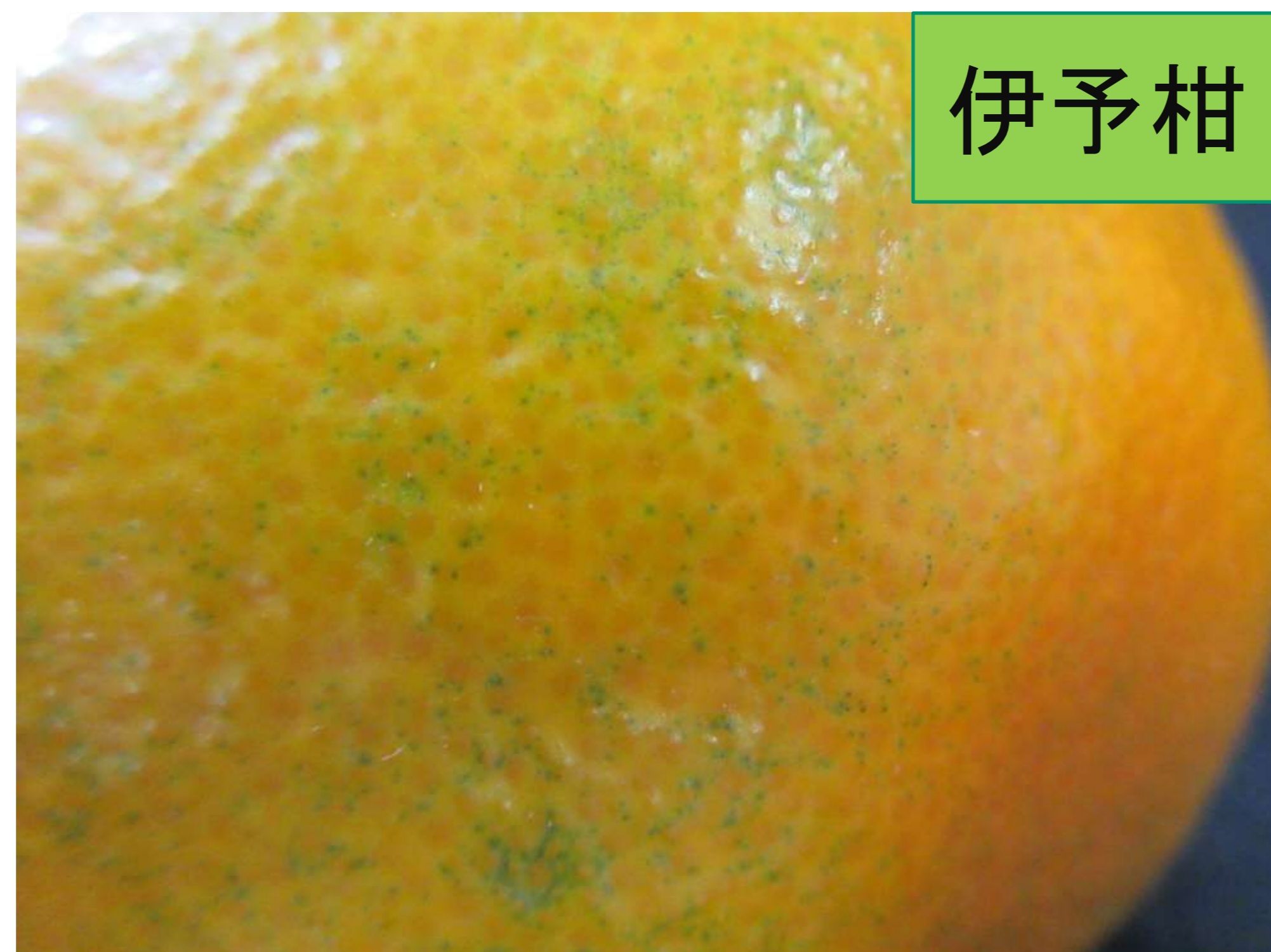
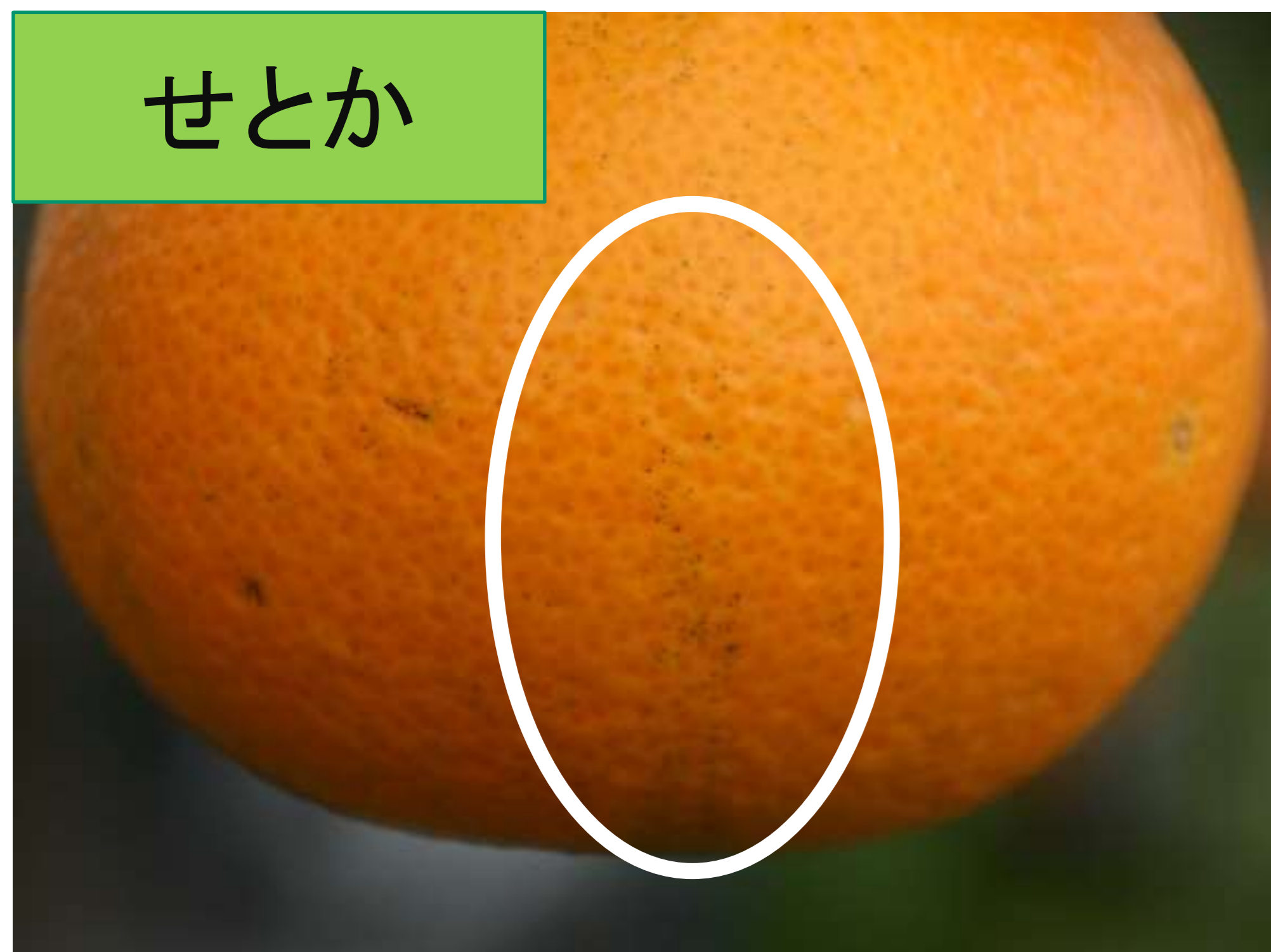


# カンキツ後期黒点病の薬剤散布間隔

9月以降の天候不順により後期感染による黒点病(後期黒点)が発生し、品質低下が問題となっている。

そこでファンタジスタ顆粒水和剤(使用時期:かんきつ、温州みかんとも収穫14日前まで)の後期黒点病に対する効果的な散布間隔について検討した。

後期黒点病の被害:病斑は小さく、平滑で緑斑が残る



宮川早生での試験では、積算降水量150mm程度の目安にファンタジスタ顆粒水和剤を散布することでジマンダイセン水と同程度に黒点病の発生を抑えられると考えられた。

表1 各試験区の散布実績(宮川早生)

試験区(目安)	薬剤散布月日と積算降水量					11/16
	8/5	9/9	9/21	10/1		
100-150mm	M	Fa	Fa	Fa		発病調査
150-200mm	M	Fa	Fa (9/23)	Fa	Fa (10/13)	
200mm以上	M	Fa	Fa	Fa		
(対照)ジマンダイセン水	M	M				

1)M:ジマンダイセン水和剤 Fa:ファンタジスタ顆粒水和剤

